

グローバル時代における外国語教育の 未来を考える: 動機づけと教師の役割

2017年12月9日(土)▶10日(日) 会場 富山県民会館

プログラム

総合司会: 小木曾 左枝子(富山大学 国際交流センター)
モデレーター: 木村 裕三(富山大学 大学院医学薬学研究部)
セロン・ムラー(富山大学 外国語教育専任教員)

※第2日目の総合討論「日本語教育の部」を除き、全てのセッションは英語で行います。各講演の質疑応答では、日本語で質問することも可能です。
※第2日目の各講演資料は、英日の両言語で用意します。

参加費
無料

12月9日(土)【第1日目: 特別セミナー】 401号室

13:30- 受付開始

14:30-16:00 特別セミナー【英語講演】

第二言語学習動機づけを取り巻く指導法と倫理的価値観

エマ・ウシオダ(英国 ウォーリック大学)

16:00-16:30 休憩

16:30-17:30 ディスカッション【英語での討論】



エマ・ウシオダ

12月10日(日)【第2日目: シンポジウム】 304号室

9:00- 受付開始

10:00-10:15 開会挨拶 富山大学長 遠藤 俊郎

富山大学 学長補佐・男女共同参画推進室長 市田 路子

10:15-11:30 基調講演【英語講演】

学習者の動機づけ自己制御に向けた支援: 教師の役割とは?

エマ・ウシオダ(英国 ウォーリック大学)

11:30-11:45 休憩

11:45-13:00 招待講演1【英語講演】

言語教師の動機づけとヴィジョン: 教室における学習者の 第二言語への取り組みから

マグダレーナ・クバニオヴァ(英国 バーミンガム大学/リーズ大学)



マグダレーナ・クバニオヴァ

13:00-14:30 昼食休憩

14:30-15:45 招待講演2【英語講演】

外国語教師の動機づけと動機の喪失、その関連要因と 実践的意義: 韓国における英語教師の事例

金 兌英(韓国 中央大学校)



金 兌英

15:45-16:00 休憩

16:00-17:00 総合討論

英語教育の部【英語での討論】 304号室

パネリスト: エマ・ウシオダ

マグダレーナ・クバニオヴァ

金 兌英

モデレーター: 木村 裕三

日本語教育の部【日本語での討論】 302号室

ディスカッション: 田中 和美(元国際基督教大学)

エレオノラ・ヨフコバ四位

(富山大学 大学院医学薬学研究部)

中河 和子(トヤマ・ヤポニカ)

モデレーター: 小木曾 左枝子

17:00-17:10 閉会挨拶 富山大学 国際交流センター長 篠原 寛明

参加申込方法

- ①氏名②職業(所属)③連絡先(メールアドレス)
- ④両日参加、12月9日(土)のみ参加、12月10日(日)のみ参加を明記し、motivate@ctg.u-toyama.ac.jp宛に電子メールをお送りください。

参加申込締切日: 2017年12月1日(金)

当日申込も可能ですが、人数制限する場合がありますので事前申込をお勧めします。

詳細は富山大学国際交流センターHPをご覧ください。
<http://www.ier.u-toyama.ac.jp>

主催: 富山大学 国際交流センター

〒930-8555 富山県富山市五福3190 TEL & FAX: 076-445-6106

オーガナイザー: 小木曾 左枝子 Eメール: motivate@ctg.u-toyama.ac.jp

後援: 富山県教育委員会

高岡市教育委員会

魚津市教育委員会

富山市教育委員会

射水市教育委員会

黒部市教育委員会

